

平成26年度 サロベツ学会総会議事録

場 所 天塩郡幌延町字下沼 81 法昌寺

開催日 平成26年6月2日（月）午後3時30分～午後4時30分ころ

総務担当（高橋）より、総会出席者数、委任状について報告があり、開会が宣言された。

出席者：稲垣紘順・順子、村元正巳、佐藤吉一、新庄 興、神谷光彦・律子、高橋英紀・寛子

委任状：（議長）伊藤恒雄、西島今朝吾、紀藤典夫、高田雅之、橋本 亨、山本浩一

1. 議長選出

総務担当（高橋）より、稲垣会長を議長として推薦があり、異議なく認められた。

議 事

議題-1 平成25年度事業実施報告

・総務担当（高橋英紀）から次の内容の報告があった。

1. サロベツ学会総会について下記の日程で開催した。

（1）日時：平成25年（2013年）11月2日（土） 13時30分～14時30分ころ

（2）場所：天塩郡幌延町字下沼 81 法昌寺

2. 湿原保全・再生活動を通じた環境教育の実施について。

2-1. 「サロベツ湿原の保全と大人と子供のための環境教育とウォーキング、2013年」は時間の調整がつかず、実施できなかった。

2-2. ササ群落地の地下水位、植生などの調査実施と三角堰設置

6月3日：湿地溝に流量観測用三角堰を設置し、水位自記観測を開始した。

地下水位分布観測を行った。

11月3日：地下水位分布観測を行ない、自記水位計のデータの回収を行った。

3. 広報誌の発行について

地域の話題や投稿原稿、市民参加湿原保全とウォーキングなどの活動報告等の内容で平成26年3月ころを予定していたが、まだ完了していない。6月3日に開催される北大天塩研究林湿原探索の記事を加えて早急に発行したい。

4. 上サロベツ自然再生事業の諸活動への協力について。

4-1. エコモープロジェクトへの継続申請：11月8日提出

4-2. 学会総会実施をエコモーふりかえりに報告：11月8日提出

・議長が賛否につき議場に質疑を求めたところ特に質問・意見はなく、議長が賛否につき議場にはなかったところ、満場一致で承認された。

議題-2 平成25年度会計報告

・会計担当（稲垣順子）より平成25年度会計の報告が行われ、引き続き会計監査（神谷光彦）の結果が報告された。議長が賛否につき議場に質疑を求めたところ特に質問・意見はなく、議長が賛否につき議場にはなかったところ、満場一致で承認された。

議題-3 平成26年度事業計画

・総務担当（高橋）より次の内容の平成26年度事業計画提案があった。

1. サロベツ学会運営委員会・総会の開催

(1) 日時：平成26年（2014年）6月2日（月） 15時30分～

(2) 場所：天塩郡幌延町字下沼81 法昌寺

2. 湿原保全・再生活動を通じた環境教育の実施

2-1. 「中の峰湿原・コザクラ群生地観察会」を実施（6月3日）。

2-2. ササ群落地の地下水位観測

（5月、6月、11月）

2-3. 富士田裕子編「サロベツ湿原（仮称）」出版記念講演会 10月

2-4. 一杯の水 No-4 の実施

3. 広報誌の発行

内容：地域の話題や投稿原稿、中の峰湿原・コザクラ群生地観察会などの活動報告

時期：平成26年8月ころ

4. 上サロベツ自然再生事業の諸活動への協力

4-1. エコモープロジェクトへの継続申請（6月）

4-2. 学会総会実施をエコモーふりかえりに報告（6月）

その後、議長が賛否につき議場にはかかったところ、新庄会員から子供たちの環境教育の一環として地下水位観測への参加と、地下水位観測結果の図化などを含めた行事を実施してはどうかとの提案があった。一同、賛意を表するとともに、秋の渡り鳥観察も含めた形で環境教育事業を企画・実行することで意見が一致した。

議題-4 平成26年度予算

会計担当（稲垣順子）より平成26年度予算案の提案があった。議長が賛否につき議場にはかかったところ満場一致で承認された。

以上